



# 静岡 陸協 会報

第 17 号 (2014年 9 月13日発行)  
一般財団法人  
静岡陸上競技協会  
〒420-8508  
静岡市葵区鷹匠 1-14-31  
吉野寿ビル 2 F  
TEL・FAX 054-253-9801



静岡陸上競技協会  
理事長 鳥井啓市

## 前期事業報告

理事長としての重責に戸惑いを感じながらも、日々やるべき事柄を暗中模索する中で、何はともあれ、無事に二年目を迎えることができました。

平素より会員皆様の当協会活動にお寄せいただいたご尽力に感謝申し上げますと共に、おかげをもちまして、四月の日本平マラソンから七月の県中学通信まで、予定されていた前期日程の全てを大過なく実施することができました事、まずはご報告申し上げたいと思います。

では、四月から七月までの前期事業報告をさせていただきます。

第三十回静岡国際陸上(5/3・エコパ)では、男子二〇〇m決勝で地元出身の飯塚翔太君(ミズノ)が優勝。高瀬慧君(富士通)が二位、四〇〇mでは昨年

高校総体で大活躍した加藤修也君(早大・浜名高出)が四位の快走を見せ、静岡の陸上ファンに王国復権への夢と大いなる感動を与えてくれました。

県高校総体(5/30〜6/1・エコパ)では、男子が日大三島高校、女子は浜松市立高校が総合優勝を果たしました。

東海大会(6/20〜22・名古屋)では、個人種目(男子二十四種目22名・女子十九種目16名)、リレー種目(男子5チーム・女子3チーム)が全国大会(7/30〜8/3山梨)に駒を進めました。本年も全国ランキングトップで出場する男女の四〇〇mを始めとする多くの種目に最大限の期待を寄せつつ、陸上静岡の面目躍如とならんことを願っています。

第九十八回日本選手権(6/6〜8・福島)では、女子四〇〇mで松本奈葉子さん(浜松市立高)が昨年の杉浦はる香さん(青学大・浜松市立高出)に続き、高校生唯一の優勝者という快挙を達成し、他の種目でも本県関係者が六種目(5名)に優勝しました。

第二十九回中学選抜陸上(7/5・エ

コバ)、第六十四回県中学通信陸上(7/26〜27・エコパ)において、男子46名・女子32名が標準記録を突破し、男女四×一〇〇m R優勝の二チームと共に全国中学陸上(8/17〜20・香川)への出場を決めました。とりわけ、女子四×一〇〇m Rにて優勝した下田中学の48秒01(東海中学新)の記録は、全国優勝も夢ではない好記録であり、全国大会での走りに期待が高まっています。

また、七月までに行われた国際競技大会にも数多くの選手が出場しました。なかでも、世界ジュニア陸上選手権(7/22〜27・米国ユージン)男子四〇〇mでは、加藤修也君(早大・浜名高出)が「銀」、油井快晴君(順大・浜松市立高出)が第七位、兩名が出場した四×四〇〇m R日本チームが決勝に進み、3分4秒11のジュニア・アジア新記録で第二位という素晴らしい結果を残してくれました。

更には、日本選手権までに実施された各大会結果から、第十七回アジア競技大会(9/27〜10/3・韓国仁川)に本県関係者から男子8名、女子5名が日本代表選手として選出されました。是非ともアジアの頂点を目指してコンディションを整え、各自の持つ最高のパフォーマンスを発揮して欲しいと思います。

本紙面をもつての報告となりますが、第六十九回静岡陸上選手権(7/12〜13・エコパ)の大会中に県陸協顕彰表彰を行い、功労者(6名)、日本記録樹立者(3名)、優秀選手(7名・リレーチーム)に和田会長より賞状と記念品を贈呈致しました。その他、顕彰規定により、各地区で14名の審判員を表彰させて

いただきました事、改めてご報告申し上げます。

本年度、県提唱による二〇二〇年東京オリンピック「ふじのくに」スポーツ推進事業の一環として、各競技団体から60名の強化指定選手が決定されました。陸上競技協会からは飯塚君、高瀬君の日本のトップ選手を含む19名(内高校生3名)が選ばれています。オリンピックについては、今後年を追う毎にその注目度は否応なしに高まってくるものと思います。強化指定選手に求められる努力はもちろんのこと、現中高生の若い選手層こそ、世界のアスリートが集結するオリンピックの舞台の主役になるんだという、高い目標を持って日々の練習に取り組んで欲しいと願っています。

「協会の歩みを前に」と駆け抜けた昨年からは、随所に更なる成果を期待し、追い求めてきたこの前期活動であったように思われます。この間、各競技会において、週末の貴重なお休みの中を早朝より役員・審判として大会運営にご尽力いただきました方々に、心から御礼申し上げます。

八月以降も多くの大会が開催されます。会員の皆様におかれましては未だ残暑厳しい折、健康には十分留意され、各種大会に役員・審判員としてさらなるご協力・ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

## 平成二十六年 理事会

六月二十八日、県体育協会会議室に於いて、本年度第一回目の理事会を開催し

た。会長、副会長初め理事長副理事長、  
 監事、専門委員長ら六十三名が出席した。  
 会長挨拶に続き議長選出をし、以下の議  
 題について審議した。

○議長選出

一 平成二十五年事業報告  
 各専門委員会

二 平成二十五年年度

・強化委員会会計報告  
 強化委員会

・協会会計全体会計報告  
 事務局長

三 監査報告  
 監事

○その他  
 理事長

静岡陸上競技協会顕彰受賞者

1 功労者表彰

渡辺美規子 東部・富士市

葛西金文 東部・御殿場市

大石稔夫 中部・藤枝市

藪崎定雄 中部・焼津市

小野利夫 西部・掛川市

中島稔範 西部・湖西市

2 日本記録樹立者表彰

海老原有希 スズキ浜松AC 織田記

念国際 やり投げ 62m83 優勝

ジュニア日本記録樹立者表彰

杉浦はる香 浜松市立高校 日本選手

権 四〇〇m 52秒52 優勝

日本学生記録樹立者表彰

中村真悠子 筑波大学院 日本学生

選手権 三〇〇〇mSC 10分06秒43

優勝

3 優秀選手表彰

中西健斗 中京大 日本学生選手権

三段跳 15m83 優勝

中村真悠子 筑波大学院 日本学生

選手権 三〇〇〇mSC 10分06秒43

優勝(日本学生新)

加藤修也 浜名高校 全国高校総体

四〇〇m 46秒11 優勝(大会新・東海

高校新)。国民体育大会少年A 四〇〇

m 46秒62 優勝。日本ジュニア選手権

四〇〇m 46秒83 優勝

浅野拓馬・小城侑也・犬塚渉・加藤

修也 浜名高校 全国高校総体 四×

四〇〇mR 3分10秒32 優勝(県新・

東海高校新)

赤間祐一 浜松城北工業高校 国民体

育大会 男子A砲丸投げ 17m20 優勝

(県高校新)。日本ジュニア選手権 砲丸

投げ 17m30 優勝(県・東海高校新)

森大輝 浜松城北工業高校 全国高校

総体 ハンマー投げ 64m45 優勝(県

高校新)

水島恵 清水東高校 日本ユース選手

権 棒高跳 3m45 優勝

アルゲレス マヤラ 静岡中央高校

全国定通制 砲丸投げ 9m48 優勝

公益財団法人日本陸上競技連盟二〇二二

年度 中学生・高校生優秀選手章

(中学生) 窪田大輝 (浜松市立天竜中学校)

(高校生) 杉浦はる香 (浜松市立高等学校)

公益財団法人日本陸上競技連盟 S級審

判委嘱者

小野照明(御殿場市)、新谷誠規(藤

枝市)、奥山稔(焼津市)、山下日出男(静

岡市)、市川勇一郎(磐田市)、小野利夫  
 (掛川市)、新村一夫(浜松市)、鈴木薫(浜  
 松市)

第六十九回静岡県陸上競技選手権大会

兼

第五十七回東海選手権予選会  
 第六十九回国体予選会

静岡エコパスタジアム(袋井市・愛野)

で七月十二〜十三日、恒例の県選手権を

開催した。両日で四十一種目の決勝を

行った。ここでは話題の選手を取り上げ

てみた。男子は八〇〇mの横山直広選手

(中央大) が1分50秒73の自己新で初優

勝。彼は今シーズンから本格的に八〇〇

mにも挑戦し、今までの二〇〇・四〇〇

mで養われた後半のスプリント力が好記

録を生んだ。走り高跳びでは小池輝選手

(順天堂大) が悪天候のなか2m06を一

回でクリア、初チャンピオンとなった。



六月には自己タイの2m11を跳んでい  
 る。女子は棒高跳びの水島恵選手(清水  
 東) が3m70の記録で初優勝した。今は  
 秋の国体を目標としている。四〇〇mは  
 名倉彩夏選手(中京大) が55秒17の大会  
 新、今シーズン自己最高をマークして昨  
 年度の日本選手権者杉浦はる香選手(青  
 山学院大)を抑えて初優勝を果たした。

静岡国際陸上競技大会

五月三日、静岡エコパスタジアム(袋  
 井市・愛野)で日本グランプリシリーズ  
 第四戦(兼第十七回アジア競技大会代表  
 選手選考会)・第三十回静岡国際陸上競  
 技大会を開催した。招待選手は海外五カ  
 国(アメリカ、オーストラリア、ポツワナ、  
 ブラジル、チャイニーズ・タイペイ)九  
 人と日本から男・女二十九人が出場。一  
 般参加選手は(公財)日本陸上競技連盟  
 が設定した標準記録、規定有効期間内に  
 突破した選手男・女一五〇人が加わり、  
 トラック七種目・フィールド二種目でハ  
 イレベルな競技が繰り広げられた。また  
 特別種目として障害者一〇〇mとサバイ  
 ベント招待(静岡リレーカーニバル、上  
 位チーム・選手)男・女、小中学生リレー  
 と小学生男子一五〇〇m、同女子八〇〇  
 mが行われた。スタンドには観衆、約  
 一万三千五百人(県陸協発表)の陸上ファ  
 ンが駆けつけ、一流選手のパフォーマンス  
 スや小、中学生種目に大きな声援が会場  
 いっぱいに響いた。

国際招待種目一位記録

〔男子〕  
 ・二〇〇m 飯塚翔太(ミスノ) 20秒39



- ・四〇〇m 金丸祐三(大塚製薬) 45秒46
- ・八〇〇m 川元 奨(日大) 1分47秒24
- ・四〇〇mH 岸本鷹幸(富士通) 49秒75
- 〔女子〕
- ・二〇〇m A・モンショー(ポツワナ) 23秒06
- ・四〇〇m 松本奈菜子(浜松市立高) 54秒22
- ・四〇〇mH 久保倉里美(新潟アルビレックス) 56秒72
- ・走り高跳び 福本 幸(甲南学園AC) 1m74
- ・三段跳び 吉田文代(郡山女大付AC) 12m94

○飯塚選手(ミズノ)コメント  
 スタート後、コーナーをイメージどおりコントロールし、加速。中・後半はパワー全開、そのままフィニッシュ。今季は九月のアジア大会に照準を合わせ飯塚流で調整し、アジア大会のチャンピオンを目標としている。(男子二〇〇m)

○松本選手(浜松市立高校)コメント  
 前半やや押さえぎみに入り、後半は自分自身を信じ、フィニッシュ直前他選手をかわしてトップでゴールできた。今季、最初の大会で自己新をマークできたことは嬉しい。八月の全国高校総体も是非良い記録を出したい。(女子四〇〇m)

〔男子〕

- ・一〇〇m 山本 篤(スズキ浜松AC・静岡) 12秒82
- ・切断などT44 12秒26
- ・一〇〇m 佐藤圭太(中京大・静岡) 12秒26
- ・切断などT46 11秒51
- ・一〇〇m 多川友希(AC KITA・神奈川)
- 小・中学生一位記録
- 〔男子〕
- ・小学四〇〇mリレー 44秒35
- 三・四年 千本港TSCチーム 59秒96
- 五年 沼津陸上チーム 56秒44
- 六年 浜松陸上チーム 52秒81
- ・小学五・六年一五〇〇m スミス安樹(清水ミズノSC) 4分44秒50
- ・小学四〇〇mリレー 浜松積志チーム 44秒35
- ・中学一六〇〇mリレー 沼津第五チーム 3分31秒43



- 〔女子〕
- ・小学四〇〇mリレー 1分1秒11
- 三・四年 沼津陸上チーム 58秒18
- 五年 清水ACチーム 54秒45
- 六年 沼津陸上チーム 2分25秒73
- ・小学五・六年八〇〇m 菅谷菜生(富士陸上) 49秒05
- ・中学四〇〇mリレー 浜松積志チーム



兼 全国小学生陸上交流大会県選考会

東海小学生リレー大会県選考会

六月二十二日、県営草薙陸上競技場で男女十九種目の決勝が行われた。各種目優勝記録。

- 男子
- ・三・四年一〇〇m 14秒88
- 稲名功太郎(清水AC)
- ・五年一〇〇m 14秒88
- 広瀬巨洋(千本港TSC)
- ・六年一〇〇m 13秒91
- 赤堀 真(小笠AC)
- ・五・六年一五〇〇m 12秒87
- 平野智也(磐田陸上)
- ・五・六年一五〇〇m 4分39秒36
- スミス安樹(清水ミズノSC)



・五・六年八〇m障害	13秒26
松原圭吾(三島陸上J.C)	
・五・六年四〇〇mリレー	52秒38
浜松陸上チーム	
・五・六年走り高跳び	1m26
深沢 凜(清水A.C)	
・五・六年走り幅跳び	4m61
田中隆太郎(静岡市陸上教室)	
・五・六年ボール投げ	62m69
山下拓真(東伊豆T.F.C)	
女子	
・三・四年一〇〇m	15秒29
畔柳瑠佳(富士陸上)	
・五年一〇〇m	14秒00
山本記子(掛川陸上)	
・六年一〇〇m	13秒13
田村瑠那(静岡吉田A.C)	



・五・六年八〇〇m	2分23秒36
菅谷茉生(富士陸上)	
・五・六年八〇m障害	13秒77
万木葉奈(千代田A.C)	
・五・六年四〇〇mリレー	53秒21
富士陸上	
・五・六年走り高跳び	1m29
田中彩理(下田敷根J.C)	
・五・六年走り幅跳び	4m83
三谷朱音(沼津陸上)	
・五・六年ボール投げ	52m61
長野香穂(小笠A.C)	
男女混合	
・五年以下四〇〇mリレー	55秒96
小笠A.C	

### 県中学総合体育大会

#### (全日本中学通信陸上静岡大会)

第六十七回県中学校総合体育大会兼第六十回全日本中学通信陸上競技大会静岡大会が七月二十六、二十七日エコパスタジアムで行われた。

一日目、男子は、四〇〇mで池内祐貴選手(裾野東中)が49秒42の大会新記録で優勝。女子一五〇〇mは田中優名選手(長泉北中)が4分35秒88で二連勝した。四種競技では真田桃子選手(裾野富岡中)が2699点で優勝した。

二日目、男子は、三〇〇〇mで服部聡太朗選手(藤枝中)が8分51秒90で優勝。四〇〇mリレーは浜松雄踏中学チームが頂点に立った。また二〇〇mではアマンゼ・エゼンバ選手(浜松高台中)は予選で21秒84の大会新記録を出した。女子一〇〇m障害は真田桃子選手が14秒43の記録で、一日目の四種競技と合わせ二種目優勝で飾った。また四〇〇mリレーは下田中学チームが48秒01の東海中学新で優勝、女子総合でも頂点に立った。

なお、七月五日の県選抜大会と今回の大会で標準記録を突破した選手は、八月四日で開催する全日本中学校陸上競技選手権大会への出場権を得ている。

#### 学校対校総合成績

(男子)

・一位	浜松市立北浜中学校	41点
・二位	静岡市立観山中学校	34点
・三位	富士市立岩松中学校	28点
・四位	浜松市立積志中学校	19.5点
・五位	湖西市立鷺津中学校	19.5点
・六位	浜松市立湖東中学校	19点



・一位	下田市立下田中学校	28点
・二位	静岡市立東中学校	27点
・三位	裾野市立富岡中学校	26点
・四位	浜松市立積志中学校	23点
・五位	沼津市立第三中学校	21点
・六位	三島市立北上中学校	20点

(女子)

### 県高校総体陸上競技大会

第六十二回県高等学校総合体育大会兼第六十七回県高等学校陸上競技対校選手権大会兼第六十九回国民体育大会陸上競技大会予選会は五月三十日から六月一日までエコパスタジアム(袋井市・愛野)で、男女三十八種目の決勝が行われた。

一日目優勝者(個人種目)

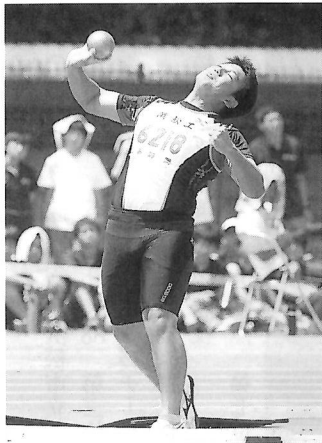
男子は四〇〇mの太田(沼津東)が46秒94、一五〇〇mは大石(藤枝明誠)が





3分57秒80、一一〇m障害は鈴木(浜松商)が14秒72、走り幅跳びは村上(菊川南陵)が7m24、ハンマー投げは大坪選手(島田樟誠)53m33。女子は一〇〇m障害の藤森(浜松市立)が13秒82、一五〇〇mは山本(常葉菊川)が4分28秒80、走り幅跳びは笹村(津津西)が5m65、四〇〇mは松本(浜松市立)が53秒88、砲丸投げは増田(静岡市立)が12m71の記録でそれぞれ優勝。

二日目優勝者(個人種目)  
男子は一〇〇m内村(日大三島)が10秒68、八〇〇m袴田(浜松湖南)1分57秒25、四〇〇m障害平松(浜松商業)52秒36、三〇〇〇m障害荻野(加藤学園)9分14秒25、棒高跳び植松(浜松北)4m80、走り幅跳び山内(浜松市立)2m



05、円盤投げ田島(熱海)40m45。女子は一〇〇m渡辺(富士市立)12秒09、八〇〇m松本(浜松市立)2分10秒50、四〇〇m障害三枝(韭山)1分2秒88、七種競技今村(浜松商業)四一・一七点の記録で優勝。

三日目優勝者(個人種目)  
男子は二〇〇m太田(沼津東)21秒27、五〇〇〇m室伏(加藤学園)14分42秒06、五〇〇〇m競歩青山(韭山)22分30秒、砲丸投げ寺田(浜松工業)14m70、やり投げ宮崎(浜松湖東)59m83、八種競技土屋(日大三島)四八四五点。女子は二〇〇m渡辺(富士市立)24秒60、三〇〇〇m山本(常葉菊川)9分23秒09、五〇〇〇m競歩八木原(日大三島)26分39秒37、走り高跳び川瀬(浜松商業)1m60、やり投げトランティゴック・トゥエット(浜松湖東)43m52の記録で優勝。

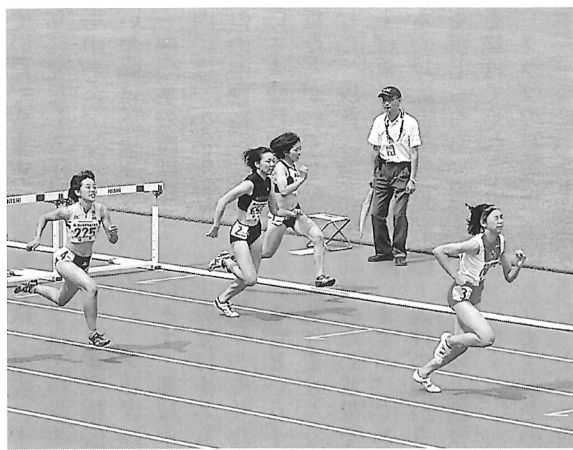
男子学校対校総合第一位は日大三島41点、第二位浜松市立39点、第三位韭山32点。女子学校対校総合第一位は浜松市立50点、第二位浜松商業27点、第三位浜松工業26点。また各種目とも第六位まで東海高校総体出場権を得ている。(競歩・混成四位まで)

### 東海高校総体陸上競技大会

六月二十二日(二十四日、愛知・瑞穂陸上競技場で行われた。)

〔県勢種目優勝者〕

- 一日目
  - 男子
    - 四〇〇m 太田和希(沼津東) 47秒15
    - 一五〇〇m 大石波輝(藤枝明誠) 3分55秒96
  - 女子
    - 四〇〇m 松本奈菜子(浜松市立) 53秒59 (大会新)
    - 一〇〇m障害 藤森菜那(浜松市立) 13秒56 (大会新)
  - 砲丸投げ 増田奈緒(静岡市立) 12m51

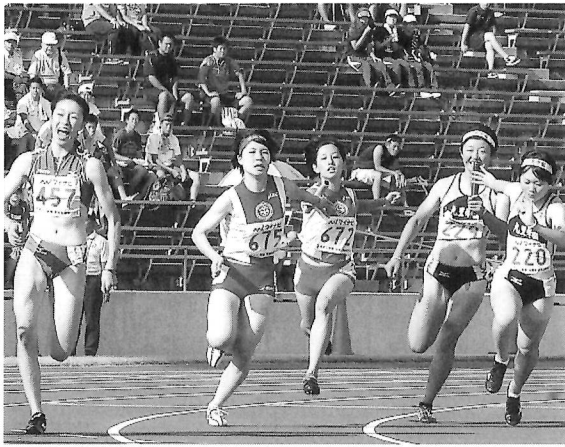


- 二日目
  - 男子
    - 四〇〇m障害 平松優弥(浜松商業) 52秒06
    - 走り高跳び 山内郁哉(浜松市立) 2m12 (大会タイ)
  - 女子
    - 八〇〇m 松本奈菜子(浜松市立) 2分9秒61
  - 三日目
    - 男子
      - 二〇〇m 犬塚 渉(浜名) 21秒25
      - 三段跳び 大澄敦也(浜名) 15m37
      - 女子
        - 三〇〇〇m 山本菜緒(常葉菊川) 9分10秒39

### 全国高校総体陸上競技大会

二〇一四年、南関東総体は七月三十日(八月三日、山梨中銀スタジアム(山梨・甲府市)で行われた。入賞者(チーム)は以下のとおり。

- 一日目
  - 男子
    - 四〇〇m 太田和希(沼津東) 47秒71 第四位
  - 女子
    - 四〇〇m 松本奈菜子(浜松市立) 53秒94 第二位
  - 二日目
    - 男子
      - 棒高跳び 植松海理(浜松北) 自己新



- 男子 三日目 5 m 10 第四位
- 男子 五〇〇〇m競歩 青山福泉(韭山) 自己新 21分21秒99 第四位
- 男子 四〇〇m障害 平松優弥(浜松商業) 52秒69 第六位
- 女子 四〇〇mリレー 浜松市立高校チーム 46秒58 第六位
- 男子 四日目 走り高跳び 山内郁哉(浜松市立) 2 m 07 第八位
- 男子 五日目 三段跳び 大澄敦也(浜名) 15 m 16 第五位
- 男子 三〇〇〇m障害 荻野大成(加藤学園) 9分06秒84 第七位



- 女子 一〇〇m障害 藤森菜那(浜松市立) 13秒88 第三位
- 女子 一六〇〇mリレー 浜松市立高校チーム 3分45秒54 第七位
- 女子 学校対校得点 浜松市立高校 18点 第七位

速いだけじゃダメ!

強い選手の育成

クラブチーム紹介

藤枝AC 坂本 豊

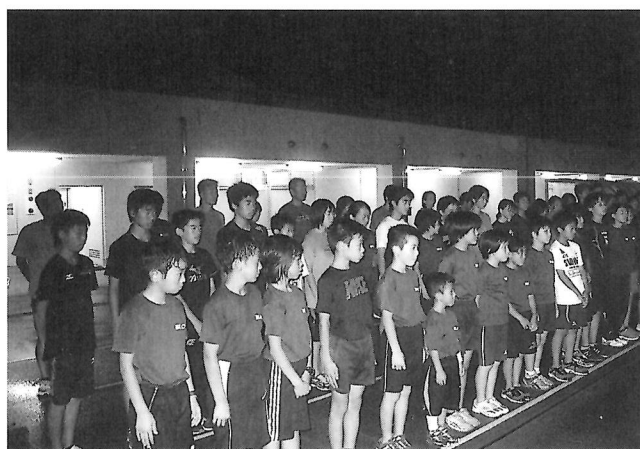
はじめまして藤枝ACです。日ごろより陸協の方々ならびに大会役員や補助員の皆様には大変お世話になっております。この場を借りてお礼を申し上げます。

ていただきます。当クラブは、平成二十一年に発足し六年目となり小学生・中学生を中心に、マスターズに至るまで幅広い年齢層の集まりで、スタッフを含め一四〇名の組織になっています。藤枝市内には、小学生対象の陸上教室はあるものの中学校には陸上部が無く「走りたーい!大会に出場してみたい!」という子供たちがいても走る環境がありませんでした。現在、週三回の練習のため成果を上げることは難しいと思いますが、できるだけ大会等に参加し陸上競技の面白さを感じてもらい進学してからも陸上競技を続けてくれるように願っています。

クラブの目的は、六つありますがその中の一つに「陸上競技を通し、より社会に貢献できる人間育成の場」とあります。競技力アップも目指しますが、成長期である子供たちをより良いアスリートにするために挨拶やルール・マナーについても身につけてもらいたいと思っています。

さて、皆様もご承知の通り陸上競技はタイムや距離で競われ結果が明確であるため非常にわかりやすいですし言い訳ができません。子供たちには、頑張っただけ必ず成果が出るよ!と教えています。いつかは分かりませんが、頑張つてやり続けることで自信にもなり強い心も養われると思います。ジュニア期ですと走力はあってもレースで発揮できなかつたり途中で心が折れてしまつたりします。気象状況等さまざまなコンディションの中でも自分の力を発揮できる強い選手になるよう育成していきたいと考えています。

最後に皆様も多忙の中、選手指導育成で大変だと思えますが、是非頑張ってください、その姿を見習って私自身の励みにしたいと思います。



二〇二〇年東京五輪、強化指定本県ゆかりの選手

静岡県では二〇二〇年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、指定強化選手六十人を発表した。陸上競技は最も多く以下のとおり十九人。杉浦はる香(青山学院大学)、油井快晴(順天堂大学)、日吉克実(中央大学)、森大輝(大阪体育大学)、飯塚翔太(ミズノ)、高瀬慧(富士通)、加藤修也(早稲田大学)、笹瀬弘樹(スズキ浜松AC)、鈴木義啓(スズキ浜松AC)、三郷実沙希(スズキ浜松

A.C)、鈴木里菜(日本体育大学)、名古屋  
 彩夏(中京大学)、青島綾子(新潟アル  
 ビレックスRC)、中村亮(中央大学)、  
 赤間祐一(筑波大学)、松本沙耶子(都  
 留文化大学)、松本奈葉子(浜松市立高  
 校)、大竹佑奈(浜松市立高校)、藤森菜  
 那(浜松市立高校)

### 編集後記

今年も、前期(四月～八月)県全体で  
 公認・非公認を合わせ五十八日間(東・  
 中・西)の競技会が行われた。ふた昔前  
 からみると大会はかなり増えている。最  
 近少々気になることがある。それは年々  
 公認審判員の高齢化である。若い世代の  
 人に積極的に加入登録を働きかけてい  
 るが思うようにいかない。大会によっては  
 県内の大学生に多数協力をお願いしてい  
 るが、時期的(大学行事等)なこともあ  
 り大変である。  
 陸上競技は他競技と比べ競技運営には  
 たくさん審判員が必要です。今後の課  
 題として皆さんと考えたい。(広報)

### 〔編 集〕

- 県陸協広報委員会・県陸協事務局
- 橋本美智夫(編集・文責)
- 水谷陽介(編集委員)
- 片岡佳美(編集委員)
- 写真(陸協報道 大多和・橋本)

(印刷・大日紙業株)



## Photograph

- 第30回全国小学生交流大会県選考会  
兼(第31回東海小学生リレー選考会)
- 第67回県中学総合体育大会兼(第60  
回中学通信陸上静岡大会)
- 第62回県高校総合体育大会兼(第67  
回県高校陸上対校選手権大会)
- 第69回県陸上選手権大会兼(第57回  
東海選手権予選会)





# 平成 26 年度 静岡陸上競技協会 行事予定表

△…記録公認大会

月	陸 連・東 海・国 際	県 陸 協・他	東・中・西部地区 主催・主管
9 月	19(金)～23(火)全日本マスターズ陸上 (岩手)	7(日)県障害者スポーツ大会 (静岡草薙) 20(土)△県長距離強化記録会第2回 (小笠山エコバ) 20(土)小中学生陸上競技種目別 (静岡西ヶ谷) 27(土)・28(日)△県高校新人大会 (静岡草薙)	6(土)△東部中学新人 (沼津愛鷹) 6(土)△中部中学新人 (静岡草薙) 6(土)・7(日)△西部中学新人(浜松四ッ池) 13(土)14(日)△県高校新人東部大会 (沼津愛鷹) 13(土)14(日)△県高校新人中部大会 (静岡草薙) 13(土)14(日)△県高校新人西部大会 (浜松四ッ池) 21(日)△第60回御殿場選手権 (御殿場) 21(日)△静岡市小学生陸上 (清水) 21(日)△秋季西部小学生陸上 (小笠山エコバ) 27(土)中部中学駅伝 (大井川) 27(土)△浜松地区中学新人(浜松四ッ池) 28(日)△三島地区陸上記録会 (沼津愛鷹)
10 月	3(金)～5(日)日本ジュニアユース選手権 瑞穂(名古屋) 5(日)東海マスターズ選手権大会(長野市営) 11(土)・12(水)東海学生秋季選手権大会 長良川(岐阜) 18(土)～22(水)国民体育大会(長崎諫早) 25(土)・26(日)東海高校新人(小笠山エコバ) 31(金)～11/2(日)日本選手権リレー 日産スタジアム(横浜) 31(金)～11/2(日)ジュニアオリンピック 日産スタジアム(横浜)	4(土)△県中学新人陸上 (静岡草薙) 11(土)△県長距離強化記録会第3回 (小笠山エコバ) 12(日)△第43回小学生陸上選手権 (静岡草薙) 18(土)・19(日)全国マスターズ混成陸上 (静岡草薙) 25(土)・26(日)東海高校新人(小笠山エコバ)	5(日)△静岡市高校新人陸上(静岡草薙) 5(日)△第2回御殿場長距離記録会 (御殿場) 11(土)東部中学駅伝 (裾野) 11(土)△中部陸協記録会兼定通制秋季 (静岡草薙) 13(月・祝)△東部強化記録会 (裾野) 18(土)西部中学駅伝 (小笠山エコバ) 19(日)△浜松市民スポーツ祭陸上 (浜松四ッ池) 25(土)△裾野市選手権 (裾野)
11 月	9(日)東日本女子駅伝 (福島) 16(日)横浜国際女子マラソン (神奈川) 23(日)東海高校駅伝 (愛知) 24(月・祝)国際千葉駅伝 (千葉)	2(日)男子第65回、女子第27回県高校駅伝 (小笠山エコバ) 8(土)△第5回エコパトラックゲームズ (小笠山エコバ) 未定 県障害者秋季記録会 (静岡草薙) 16(日)県中学駅伝競走大会 (小笠山エコバ) 16(日)△県長距離強化記録会第4回 (小笠山エコバ)	1(土)△志太・榛原陸上 (藤枝) 8(土)△第5回エコパトラックゲームズ (小笠山エコバ) 8(土)△中部陸協記録会 (静岡草薙) 8(土)・9(日)△東部混成競技記録会 (沼津愛鷹) 15(土)・16(日)△第3回西部月例(浜松四ッ池)
12 月	7(日)福岡国際マラソン (福岡) 7(日)東海学生駅伝競走大会 (知多半島) 13(土)・14(日)小学生クロスカントリー 万博記念公園(大阪) 14(日)全国中学駅伝 (山口) 21(日)全国高校駅伝 (京都) 23(火・祝)全日本大学女子選抜駅伝 (富士宮～富士)	6(土)第15回市町対抗駅伝 (静岡・清水) 23(火・祝)全日本大学女子選抜駅伝 (富士宮～富士)	21(日)富士マラソンフェスタ (小山)
15 1 月	11(日)都道府県対抗女子駅伝 (京都) 18(日)都道府県対抗男子駅伝 (広島) 25(日)大阪国際女子マラソン (大阪)	12(月・祝)27年度要覧編成会議 (静岡草薙)	24(土)西部駅伝競走大会 (小笠山エコバ) 25(日)第22回御殿場駅伝競走大会 (御殿場)
2 月	7(土)・8(日)日本ジュニア室内大阪 (大阪城ホール) 8(日)千葉国際クロスカントリー 昭和の森(千葉) 15(土)日本選手権男女20km競歩(兵庫) 21(土)福岡国際クロスカントリー (福岡) 22(日)東京マラソン (東京)	1(日)第39回中日浜名湖一周駅伝 (館山寺) 14(土)△室内棒高跳湖西大会 (湖西) 22(日)△第11回浜松シティマラソン (浜松四ッ池)	1(日)伊東駅伝競走大会 (伊東) 1(日)第39回中日浜名湖一周駅伝 (館山寺) 8(日)富士宮駅伝競走大会 (富士宮) 14(土)△室内棒高跳湖西大会 (湖西) 22(日)△第11回浜松シティマラソン (浜松四ッ池)
3 月	1(日)びわ湖毎日マラソン (滋賀) 8(日)名古屋ウイメンズマラソン (愛知) 8(日)全日本競歩能美 (石川)	1(日)△第2回静岡マラソン (静岡～清水) 29(日)審判講習会(各地区別)(三地区)	1(日)△第2回静岡マラソン (静岡～清水) 22(日)(未定)△静大春季サーキット(静岡草薙) 28(土)△東部強化記録会(沼津愛鷹) 28(土)(未定)△中部スプリント記録会(静岡草薙) 29(日)東部審判講習会(沼津愛鷹) 29(日)中部審判講習会(静岡草薙) 29(日)西部審判講習会(小笠山エコバ)